

メキシコ債券オープン（毎月分配型）

（愛称）アミーゴ

追加型投信／海外／債券

第48期末（2016年5月23日）	
基準価額	7,516円
純資産総額	32,573百万円
第43期～第48期	
騰落率	△18.4%
分配金合計	720円

*騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

◆運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

◆当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）については、以下の手順で閲覧およびダウンロードすることができます。

<閲覧方法>

下記ホームページアドレスにアクセス⇒「ファンド情報」を選択⇒「ファンド検索」を選択⇒「ファンド名で検索」にファンド名を入力*⇒該当のファンドを選択⇒「運用実績・レポート」を選択⇒「運用報告書（全体版）」を選択

*償還の場合は、「償還ファンド一覧」を選択

ホームページアドレス
<http://www.daiwasbi.co.jp/>



お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

第43期 2015年12月22日決算 第44期 2016年1月22日決算
第45期 2016年2月22日決算 第46期 2016年3月22日決算
第47期 2016年4月22日決算 第48期 2016年5月23日決算
作成対象期間（2015年11月25日～2016年5月23日）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「メキシコ債券オープン（毎月分配型）（愛称：アミーゴ）」は、このたび、第43期から第48期の決算を行いました。

当ファンドは、メキシコ債券マザーファンドへの投資を通じて、メキシコ・ペソ建てのメキシコの国債・政府機関債および国際機関債を中心に投資することにより、利息収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

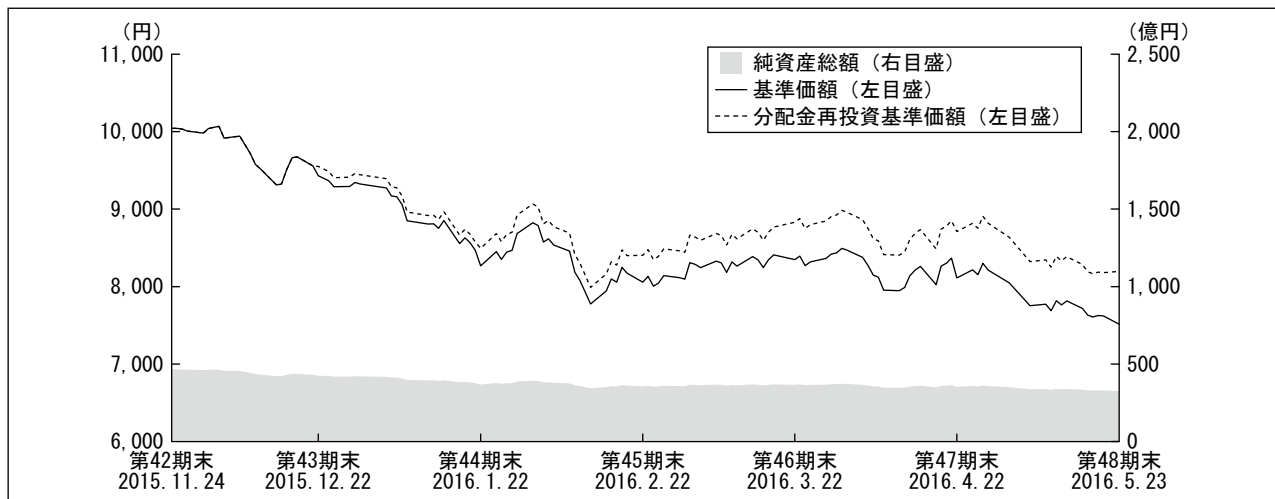


大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

第43期首：10,043円

第48期末：7,516円（作成対象期間における期中分配金合計額 720円）

騰落率：△18.4%（分配金再投資ベース）

【基準価額の変動要因】

当ファンドは、メキシコ債券マザーファンドへの投資を通じて、メキシコペソ建てのメキシコの国債・政府機関債および国際機関債を中心に投資を行いました。

（上昇要因）

保有する債券の利息収入が上昇要因となりました。

（下落要因）

メキシコペソの対円での下落や、債券価格の下落が下落要因となりました。

【1万口当りの費用明細】

項目	第43期～第48期		項目の概要
	2015年11月25日～2016年5月23日		
	金額	比率	
信託報酬	57円	0.644%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は 8,803円です。
（投信会社）	(27)	(0.311)	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	(27)	(0.311)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.021)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.008	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.006)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	57	0.652	

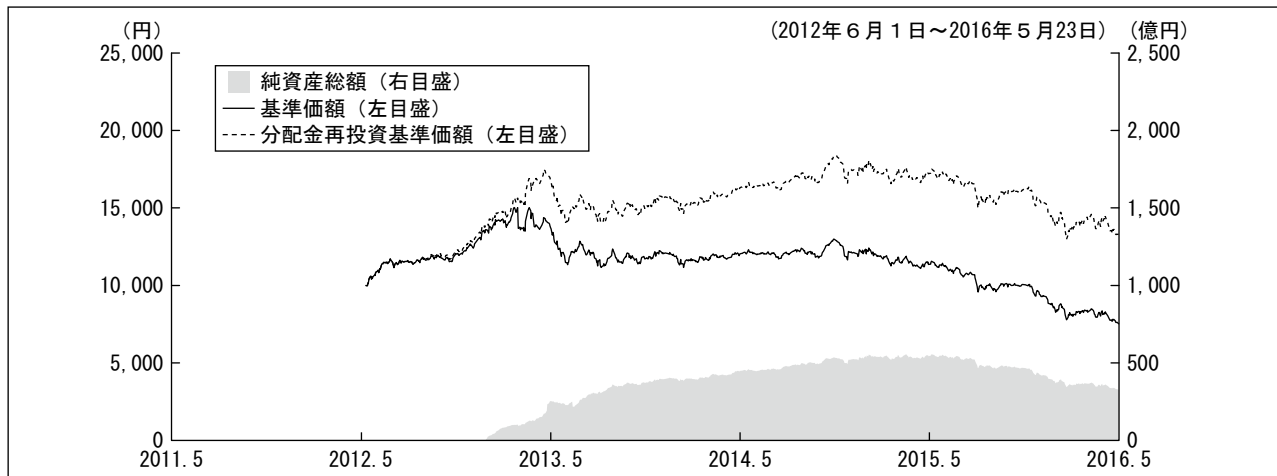
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

【最近5年間の基準価額等の推移】



*当ファンドの設定日（2012年6月1日）より表示しております。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2012年6月1日 設定日	2013年5月22日 決算日	2014年5月22日 決算日	2015年5月22日 決算日	2016年5月23日 決算日
基準価額 (円)	10,000	13,870	11,924	11,355	7,516
期間分配金合計（税込み） (円)	—	2,820	1,200	1,340	1,440
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	69.8	△ 4.9	6.5	△22.6
シティメキシコ国債インデックス （円換算）騰落率 (%)	—	74.4	△ 5.4	7.7	△20.9
純資産総額 (百万円)	50	25,208	44,399	54,324	32,573

*シティメキシコ国債インデックス（円換算）は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

●参考指数に関して

*シティメキシコ国債インデックス（円換算）とは、シティメキシコ国債インデックス（メキシコペソベース）を委託者が円換算したものです。

*海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

【投資環境】

当作成期を通じてメキシコ債券は堅調に推移しました。2015年の年末にかけては、市場に大きな動揺もなく米連邦準備理事会（FRB）が利上げに踏み切ることができ、今後の利上げペースについても緩やかなものにとどまるとの安心感が広がったことから、メキシコ債券市場は堅調な推移となりました。なお、メキシコ中央銀行は予告通り米国に追随して利上げを実施しました。

2016年に入ると、中国経済などに対する懸念が再燃したことや原油価格の急落、欧州の銀行の収益悪化への懸念などから、主要国債券市場は大幅に上昇し、メキシコ債券市場もつれ高となりました。2月にはリスク回避の姿勢が強まったことからメキシコペソ安が過度に進行したため、メキシコ中央銀行がサプライズとなる介入を実施しました。これを受けて、メキシコ債券は一時下落する局面も見られたものの、その後は3月開催の米連邦公開市場委員会（FOMC）において年内の利上げペースが市場予想よりも緩やかになると示唆されたことや、産油国の増産凍結を巡る期待の高まりから原油価格が上昇に転じたことなどにより、堅調に推移しました。作成期末にかけては、FRBの要人から6月ないしは7月の追加利上げに前向きな発言が相次ぐ中、米国大統領選でドナルド・トランプ氏が共和党候補に指名されることが確実視されるなど、メキシコにとって悪材料が重なり、メキシコ債券は下落しました。

為替市場では、メキシコペソは対円で下落しました。2016年の年初からのリスクオフの動きを背景にメキシコペソ売り圧力が強まる中、日本銀行のマイナス金利政策に対する批判的な見方などから円高圧力も急速に高まり、メキシコペソは対円で大きく下落しました。2月から4月にかけてはメキシコ中央銀行の介入やFRBの利上げに慎重な姿勢、原油価格の上昇などからメキシコペソは対円で持ち直す動きが続きました。しかし、作成期末にかけて、米国の利上げ警戒感がくすぶる中、米国大統領選に対する懸念などからメキシコペソは対円で再び下落しました。

【ポートフォリオ】

■メキシコ債券オープン（毎月分配型）

主要投資対象であるメキシコ債券マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は91.5%としました。

■メキシコ債券マザーファンド

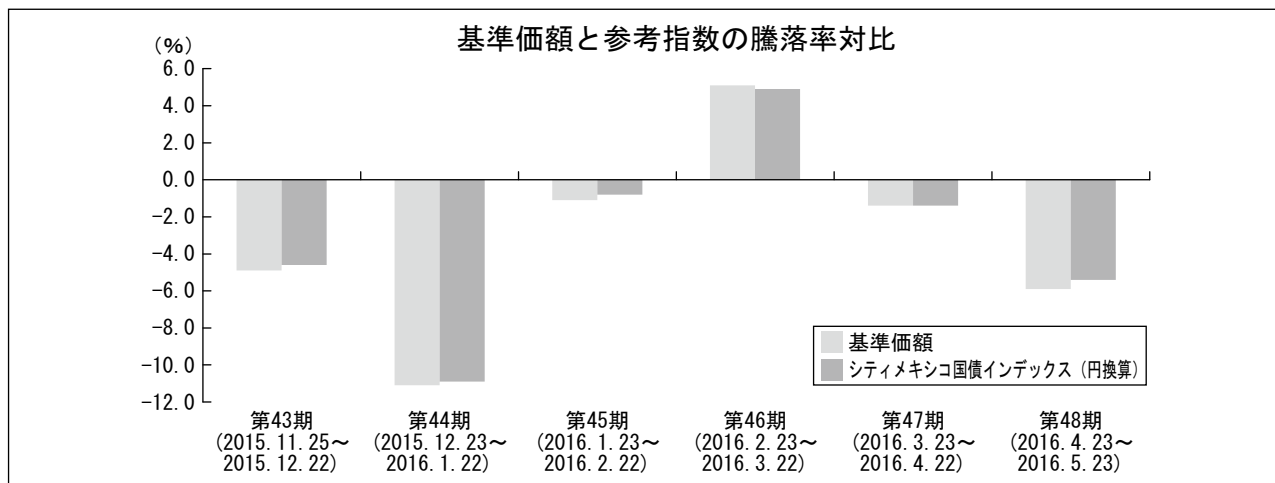
当作成期の騰落率は、△17.8%となりました。

デュレーション*については作成期初の6.5年程度から金利動向に応じて機動的に調整しました。作成期末にかけては、メキシコ中央銀行が6月ないしは8月に利上げを実施する可能性が高まっていることを考慮し5.0年程度までデュレーションを短期化し、今後の追加利上げに備えました。なお、デュレーション短期化の取引に伴いキャッシュ等の比率を引き上げています。金利変動リスクの低いメキシコ国債への投資を検討したものの、為替市場でのメキシコの利上げ予想を逆手にとり為替予約取引を行うことでより効率的な運用を行い、利回りの向上を図りました。

*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



*基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

【分配金】

収益分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第43期～第48期の各期において120円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

項目	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	2015年11月25日 ～2015年12月22日	2015年12月23日 ～2016年1月22日	2016年1月23日 ～2016年2月22日	2016年2月23日 ～2016年3月22日	2016年3月23日 ～2016年4月22日	2016年4月23日 ～2016年5月23日
当期分配金 (円)	120	120	120	120	120	120
(対基準価額比率) (%)	1.26	1.43	1.47	1.42	1.46	1.57
当期の収益 (円)	37	35	34	40	35	32
当期の収益以外 (円)	82	85	86	79	85	88
翌期繰越分配対象額 (円)	3,070	2,986	2,901	2,821	2,737	2,649

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■メキシコ債券オープン（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、メキシコペソ建てのメキシコの国債・政府機関債および国際機関債を中心に投資することにより、利息収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

■メキシコ債券マザーファンド

現状では、原油価格が上昇基調を保っているにもかかわらず、メキシコペソが経済のファンダメンタルズをほとんど無視して投機的に売り込まれる状況が続いており、メキシコ中央銀行がこれまでの米国の利上げを追従する姿勢を放棄し、メキシコペソ防衛のために米国に先駆けて利上げに踏み切る可能性が高まっています。また、いったん米国の利上げが実施され、緩やかな利上げ姿勢を再度確認できれば、メキシコペソ売り圧力は後退すると見ており、新興国の中でも良好なメキシコ経済を支えに、メキシコペソは、ファンダメンタルズを反映した水準に戻っていくと予想しています。

メキシコ中央銀行の利上げ可能性が続く間はデュレーションを短期化し、金利変動リスクを抑制する方針です。また、デュレーション短期化に伴い、キャッシュ等の保有が通常時よりも高い比率となっていますが、前述の為替予約取引によりメキシコの利上げを予想する為替市場を逆手にとることで、金利変動リスクについて実質ゼロで高いプレミアムを享受し、ポートフォリオの利回り向上に努める方針です。

お知らせ

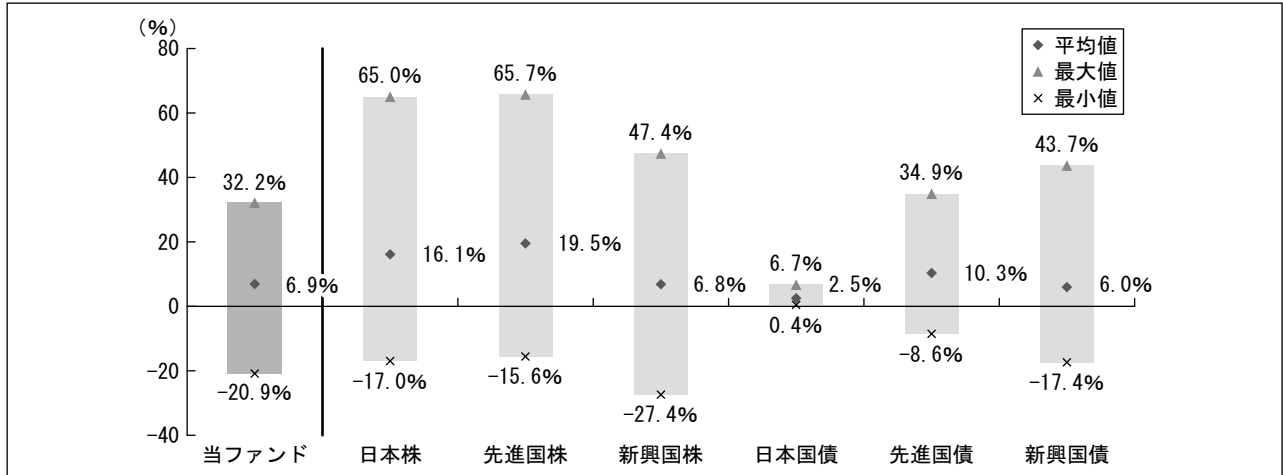
該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年6月1日～2022年5月23日（約10年）	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、メキシコ・ペソ建てのメキシコの国債・政府機関債および国際機関債を中心に投資することにより、利息収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	メキシコ債券マザーファンド受益証券
	メキシコ債券マザーファンド	メキシコ・ペソ建ての債券
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運用はファミリーファンド方式で行います。 ・実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ・メキシコ・ペソ建て以外のメキシコの債券に投資する場合があります。その場合は、実質的にメキシコ・ペソ建てとなるように為替取引を行います。 	
分配方針	<p>毎月22日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</p> <p>*分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。</p>	

【当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較】

当ファンド：2013年6月～2016年4月
代表的な資産クラス：2011年5月～2016年4月



●上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて示したものです。

*当ファンドと代表的な資産クラスのデータの期間が異なりますので、ご注意ください。

*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*騰落率は直近前月末から6ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

<各資産クラスの指数について>

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX（配当込み）	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村証券株式会社
先進国債	シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	Citigroup Index LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）	J.P.Morgan Securities LLC

(注) 上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

当該投資信託のデータ

《当該投資信託の組入資産の内容》

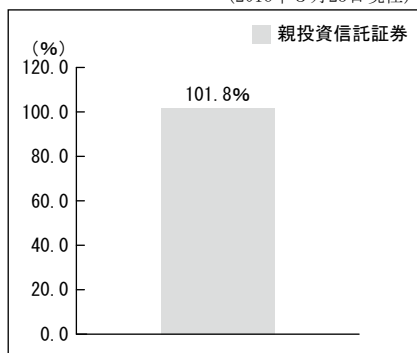
【組入ファンド】

	第48期末（2016年5月23日）
	組入比率
メキシコ債券マザーファンド	101.8%

*組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

【資産別配分】

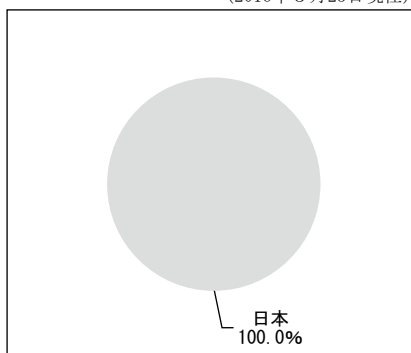
(2016年5月23日現在)



*純資産総額に対する評価額の割合

【国別配分】

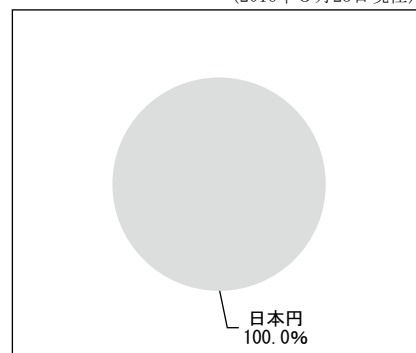
(2016年5月23日現在)



*ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【通貨別配分】

(2016年5月23日現在)



*ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【純資産等】

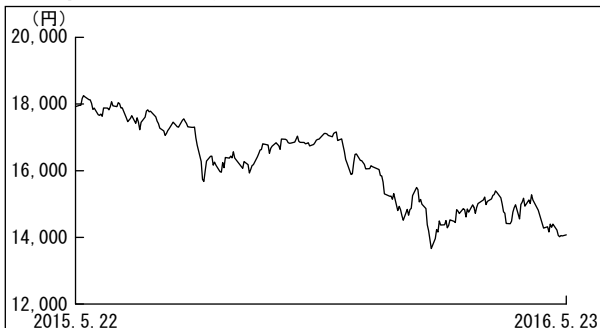
項目	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末
	2015年12月22日	2016年1月22日	2016年2月22日	2016年3月22日	2016年4月22日	2016年5月23日
純資産総額	42,530,150,350円	36,848,018,117円	35,582,862,784円	36,632,786,811円	35,325,662,889円	32,573,599,471円
受益権総口数	45,091,227,492口	44,568,920,645口	44,157,484,034口	43,879,837,173口	43,534,848,047口	43,336,361,553口
1万口当り基準価額	9,432円	8,268円	8,058円	8,348円	8,114円	7,516円

*当作成期間中における追加設定元本額は3,037,551,868円、同解約元本額は6,171,832,714円です。

《組入ファンドの概要》

■メキシコ債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万円当りの費用明細】

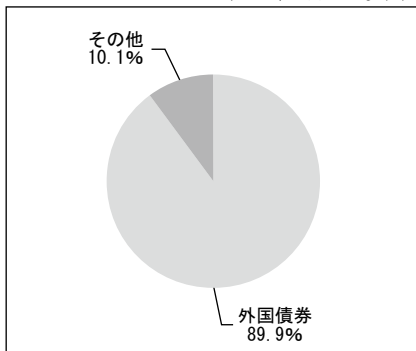
(2015年5月23日～2016年5月23日)

項目	金額
その他費用 (保管費用) (その他)	2円 (2) (0)
合計	2

*費用項目については、2ページの項目の概要をご参照ください。
*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
*円未満は四捨五入しています。

【資産別配分】

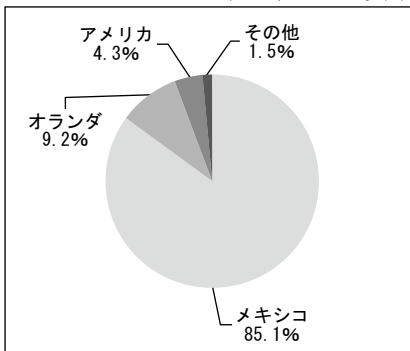
(2016年5月23日現在)



*純資産総額に対する評価額の割合

【国別配分】

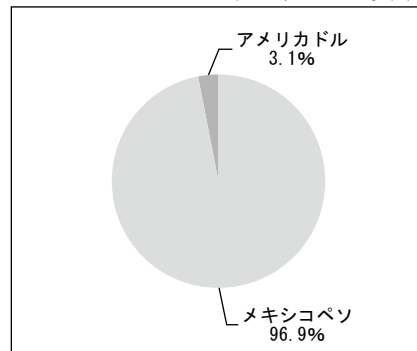
(2016年5月23日現在)



*ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【通貨別配分】

(2016年5月23日現在)



*ポートフォリオ部分に対する評価額の割合

【組入上位銘柄】

(2016年5月23日現在)

順位	銘柄名	通貨名	比率
1	MEX BONOS DESARR FIX RT 8.5 12/13/18	メキシコペソ	14.6%
2	MEX BONOS DESARR FIX RT 8.5 11/18/38	メキシコペソ	14.5%
3	MEXICAN FIXED RATE BONDS 10 12/05/24	メキシコペソ	8.7%
4	MEXICAN FIXED RATE BONDS 8 12/07/23	メキシコペソ	6.6%
5	MEX BONOS DE DESARROLLO 7.5 06/03/27	メキシコペソ	6.4%
6	MEX BONOS DESARR FIX RT 5 12/11/19	メキシコペソ	5.5%
7	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN 0.5 09/20/22	メキシコペソ	4.6%
8	MEX BONOS DESARR FIX RT 4.75 06/14/18	メキシコペソ	3.5%
9	MEX BONOS DESARR FIX RT 7.75 05/29/31	メキシコペソ	3.4%
10	MEX BONOS DESARR FIX RT 10 11/20/36	メキシコペソ	2.4%

(組入銘柄数 31銘柄)

*比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※ 全銘柄に関する詳細な情報および直近の計算期間の運用経過等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

※ 基準価額の推移、1万円当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

※ 資産別配分、国別配分、通貨別配分、組入上位銘柄は組入ファンドの直近の計算期間末日のものです。



世界に通用する質の高い
資産運用会社を目指します